

令和 7 年 9 月議会定例会一般質問

No. 1
通告順

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問者
1. 地域経済および町の財政を潤わせる為に行うべき事とは？	(1) コロナ禍の経済支援対策、また先日の物価高対策として何度か配られた商品券ですが、その都度およそ 2000 万から 4000 万円が振り出されていると思います。それによる町の事業者の状況及び町として税金としてのリターン等、検証結果としてはどうだったのか教えて下さい。 (2) 南木曽の経済を司る産業は何か。現在と過去(可能であれば 30 年前)の業種別の税金の内訳を教えてください。*資料で頂けると幸いです。 (3) (2) の質問の意図としてインバウンドのお客様が目立ちますが観光業に関しては実際に伸びているのか、そして町全体の潤いになっているのかを確認したかったためです。 第 11 次総合計画の中にも観光立町の推進とあり、令和 11 年には観光客数を 53 万人目標とありますがその場合の経済効果はどうか、令和 6 年に対しおよそ 5 万人増やす為の戦略はどうされているのか教えて下さい。	2 番 藤原 昭次
1. 観光客用トイレについて	中山道沿いの金知屋・中河原・八人石付近に必要と思われるがどうか。	9 番 高橋 進
2. 大洞橋建設について	カルバートボックス方式にてリニア残土を活用して、できないか。	
3. 資源ゴミについて	ダンボールなどの紙類の回収をいつでも出せるよう、回収ボックスの設置を望む声が多い。対処できないか。	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問者
1. 移住定住・起業支援について	(1) 移住定住住宅（北部）の募集を開始したが募集の状況は。 (2) 移住定住住宅（田立）の進捗状況は。 (3) 神戸地区サテライトオフィス・移住体験施設の進捗状況は。 (4) サテライトオフィス移住体験施設の利用促進法の検討と PR 活動の検討はどのように進めているのか。	5 番 矢澤 和重
1. 災害時における避難所の環境整備について	(1) 南海トラフ地震が危惧される中、町防災計画には住宅の耐震化を推進すると明記されているがこの点についてどのような状況か。 (2) 避難場所となる地区集会所や小中学校の体育館の耐震性は。 (3) 夏季に南海トラフ地震臨時情報が発表されたり豪雨災害が発生したりして集会所に避難した場合、熱中症により災害関連死につながる可能性があるため、空調設備の設置補助について伺う。 (4) 災害の状況等によっては、小中学校の体育館が避難所となるが空調設備の必要性について伺う。	4 番 近藤 隆

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問者
1. 農業の鳥獣害対策の推進について	鳥獣害対策の推進について、町の総合計画にも施策として挙げられております。生産者の生産意欲が低下しないように被害対策や防止にこれからも努めて頂きたいと思います。今回の質問では町の農業における鳥獣被害対策の総合的な体制について伺いたいと思います。 (1) 現在、町の鳥獣被害の状況についてどのように調査し、把握をしているのでしょうか？また、総合計画では令和6年度の有害鳥獣による被害額200万円(基準値)から令和11年度には被害額100万円(目標値)としています。令和6年度の被害額200万円(基準値)の根拠について、そして今後の対策案についても教えて下さい。	1 番 山下 航
2. 食料供給困難事態対策法について	本年、4月1日に「食料供給困難事態対策法」が施行されました。この法律は、万一の食料不足に備えるものとされていますが、実際には農家に対する罰則規定も含まれており、結局は現場の農家や町が負担を背負うことになるのではないかという懸念があります。こうしたことを踏まえ、町としての備えや姿勢について伺いたいと思います。 (1) 現在、国や県から本町に対して、この法律に基づく具体的な情報提供や報告、あるいは町に求められる役割についての通知等はあるのでしょうか。 (2) この法律が施行されたことについて、町ではどう受け止めていますか。	

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 者
1. 町役場の体制について 2. 防災体制について	市町村合併で全国の自治体数が減少した平成 16 年当時に比べると市町村が所管する事務量は増えていると思われ、南木曽町の職員定員も増加している。 10 年前の町長就任時に役場の課を再編し現在に至っているが、所管事務が過多になっている職場が無いかわう。 (例) もっと元気に戦略室、子どもすくすく係 南木曽町は東海東南海地震の被害想定区域にも指定されているが、南木曽町の避難所の設備体制、備蓄体制はどのように想定しているか。南木曽町の地域防災計画の住民周知は十分か。	8 番 山崎 隆二
1. 介護施設維持のための介護従事者の支援について	(1) 現在行っている支援は。 (2) 新規介護従事者確保についての見通しと取り組み。	6 番 松原 崇文

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問者
1. 福祉・医療の課題	(1) 地域医療構想と町の今後の医療の見通し ・木曽病院と木曽医療圏の存続の重要性 ・東濃医療圏における木曽南部の対応 (2) 国民健康保険の課題 ・「マイナ保険証」がもたらしている事態と住民への対応 ・国保税滞納世帯への対応 ・子どもの均等割軽減による国保税の軽減 ・特定健診の状況と対応 (3) 医療関係についての住民アンケートの実施	7 番 坂本 満
2. リニア現状の課題から	(1) 情報公開に関して ・対策協議会の原則公開、議事録の公開 (2) 発生土の処理に関して ・車両運行台数の状況 ・工場跡地の発生土置き場の現状と盛土対策への懸念 ・盛土等規制法による盛土等の許可申請と、今後の町の対応 (3) 水資源への対応について ・記録の早期公表と妻籠水道水源の状況 ・正常流量の検討状況 ・水資源への補償期間の見直し	